

## 2015年国際光年（IYL 2015）活動への御参画のお願い

拝啓 時下ますます御清栄の事とお慶び申し上げます。

光学、光科学、光技術分野における学術、技術の発展への日頃のご尽力に厚くお礼申し上げます。

このたび国際連合（UN）総会第68会期において、2015年を光と光技術の国際年、International Year of Light and Light-based Technologies (IYL 2015) とすることが宣言されました。

国際年とは国際連合総会において採択・決議されるもので、特定の事項に対して特に重点的問題解決を国連はじめ全世界の団体・個人に呼びかけるための期間のことです。光技術は色々な地域の段階に関わらず地球社会の将来の発展に重要であることを認識し、光技術の応用は医療、エネルギー、情報、通信、一次産業、天文、建築等あらゆる科学技術から芸術、文化の中核をなすもので、光に関する新しい知識と光関連の活動を促進することの重要性を一般社会の中に浸透させていくため、国際光年を宣言し、その推進にはユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が関わることになりました。

2015年を国際光年と宣言した経緯として、過去を振り返れば1015年のイブン・アル・ハイサムによる光に関する研究、1815年のフレネルにより提案された波動説、1865年にマクスウェルにより提案された光伝播についての電磁理論、1905年の光電効果および1915年の一般相対性理論についてのアインシュタインの理論、1965年のペンジラスとウィルソンの宇宙マイクロ波背景放射の発見および光ファイバー通信に関するカオの業績など、2015年が光科学の歴史における一連の重要な画期的な発見・発明の記念年であることが考慮されています。

ユネスコの要請を受け、わが国では日本学術会議総合工学委員会ICO分科会が、国際光年協議会を設置して活動を推進することになりました。光学関係の世界学術連合であるthe International Commission for Optics (ICO)には世界53の国別委員会、6つの国際学術団体が加盟しており、光学分野の発展と普及に努めています。ICO分科会は日本における光と光技術に関わりの深い学協会、諸団体と協力して、各種シンポジウムやイベントの実施、市民への啓もう活動に取り組んでいく所存です。

そこで、これら活動をより強力に推進していくため、関係各位に「国際光年協議会会員」として、さらには「国際光年推進パートナー」として本活動にご参画いただきたくご案内申し上げます。

協議会会員にご登録いただいた学協会・団体・機関等におかれましては、日本学術会議主催の活動ならびに、独自のイベント普及活動による国際光年の活動、各ウェブサイトでの積極的な宣伝活動を行っていただくことをお願いいたしたく存じます。

一方、日本学術会議では2015年4月に主催予定の国際光年記念式典をはじめとして、いくつかのイベントを計画しておりますが、財政的には誠に厳しい状況にあります。推進パートナーの学協会・団体の皆様からは御拠金による御支援をいただき、式典開催とイベント費用等の諸事業の一部に充当させていただきたいと考えております。

2014年には、青色LEDの発明により、3人の日本人研究者がノーベル物理学賞を受賞するという喜ばしいニュースが日本中を駆け巡りました。光と光技術が人類の未来を豊かにする希望であることは論を待ちません。国際光年の活動を推進していただくためには、関係各位の御支援・御協力が不可欠であり、是非とも本活動の趣旨をご理解いただき、協議会会員および推進パートナーとして活動への御支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成 27 年 1 月 吉日

President, the International Commission for Optics  
日本学術会議総合工学委員会 ICO 分科会委員長

荒川 泰彦  
東京大学

尚、推進パートナーとしての御拠金の取り扱い等についてお問い合わせがございましたら、下記国際光年事務局宛に御連絡お願い申し上げます。

一般社団法人OPTICS & PHOTONICS International 協議会事務局 国際光年係  
TEL: 03-3269-3350 FAX: 03-3269-2551 E-mail: info@opicon.jp

## 「国際光年協議会会員」「国際光年推進パートナー」申込書

「国際光年協議会」の趣旨に賛同し、\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月より、下記の通り申込みます。

貴会・団体・機関名			
住所			
申込者氏名			
申込者役職名			
連絡担当者氏名			
連絡担当者部課名			
TEL			
FAX			
e-mail			
Webサイト			
国際光年協議会 会員	申込みます	申込みません	
国際光年推進パ ートナー	申込みます(      口 )	検討中です	申込みません
	※1口につき5万円、		

申込先：一般社団法人OPTICS & PHOTONICS International 協議会事務局 国際光年係  
FAX 03-3269-2551 またはE-mail: [info@opicon.jp](mailto:info@opicon.jp)

### 「国際光年協議会会員」の特典

1. 国際光年日本のホームページに貴会・団体名が掲載されるとともに、ご希望のサイトにリンクを貼ることができます。

### 「国際光年推進パートナー」の特典

1. 国際光年日本の協力団体として登録・紹介されます。  
    プラチナ：10口以上    ゴールド：5-9口    シルバー：3-4口    ブロンズ：1-2口
2. 国際光年日本のホームページに貴会・団体名およびロゴが掲載され、ご希望のサイトにリンクを貼ることができます。
3. 日本学術会議主催の国際光年イベントプログラムに、ロゴが原則として掲載されます。

※申込受付次第、請求書をお送りいたしますので、請求書に記載の口座にお振込下さい。